

番号	質問	回答
1	管理画面への同時接続ユーザー数はどの程度を想定しているか。 (アカウントはいくつでも作れるが、ライセンスを見積もるうえで必要)	新サイトの管理画面(コンテンツ管理システム)への同時接続は、最大で12程度(センター2、市町村等10)を想定している。
2	仕様書3ページ目の新サイトでの就職カテゴリにおいて、「求人情報をエリアや職種などで検索し、求職者登録・応募(問い合わせ)ができること。」とあるが、新サイトではAPIで連携した情報をサイト上に表示することができればよい、という理解でよいか。 ⇒求職者登録・応募などは「無料職業紹介事業を行う新求人サイト」や「移住支援金対象求人等の全国求人サイト」へのリンク先で対応をする想定でよいか。	質問の記載のとおり、新サイトでは求人情報を表示し、求職者登録・応募は新求人サイト側で行う方法で差支えない。 ただ、仕様書記載の機能を実現するために、新サイト側で求職者登録・応募を行うこと自体は差し支えないので、こういった方法で実装するかを含めて受託者の提案としていただきたい。  なお、質問にあった新サイトから「移住支援金対象求人等の全国求人サイト」への導線はなく、「移住支援金対象求人等の全国求人サイト」は、新求人サイトの求人情報の目次のようなものに相当し、全国求人サイトの応募ボタンを押したあとは、新求人サイトの求人情報(現在の高知求人ネットの求人情報)にリンクし、応募そのものは新求人サイトで対応する処理となる。 (タイトルふるさと求人参照 <a href="https://www.baitoru.com/xjob/">https://www.baitoru.com/xjob/</a> )
3	イベントカテゴリにおいて「フォーム等を通じて予約申し込みができること」とあるが、フォームを使って申し込みができればよい、という理解でよろしいか。 もしくは、予約後の残席管理やキャンセル管理なども機能として要望しているか。	フォームからの予約申し込みができれば、基本的な要件はクリアしている。 なお、予約状況の表示やキャンセル管理などの機能を新サイトに実装した場合は、評価の対象になり得るが、コスト面を踏まえ全体のバランスを考慮して実装の可否を検討いただきたい。
4	サイト管理において「自由度の高いワークフローの設定が可能であること。」とあるが、サイト管理者側でワークフローを設定したいと考えているか。 ⇒サイト管理者自身で自由にワークフローをカスタマイズしたいという要望はあるか。	仕様書に記載のとおり、サイト管理者でワークフローを設定できることを想定しているが、その方法としては、①サイト管理者で自由に設定できる、②サイト管理者から受託者に都度設定を依頼する、が考えられる。いずれの方法でもよいが、②の場合はサイト管理者から依頼を受けてから速やかに設定が完了するように、対応時間やランニングコストを考慮することが必要である。
5	「サイト運営者及びサイト利用者のアカウント発行、パスワードの変更・再発行の手続き等において、サイト管理者の労力を減らす仕組みがあること。」とあるが、この「労力」について現在の運用で具体的にどのような課題があるか。	現行の移住ポータルサイト「高知家で暮らす」ではアカウント発行をしていないので、この点では課題はないが、新サイトでは多くのサイト運営者(センター、市町村等)が存在するため、アカウントの発行やパスワード変更をサイト上で申請処理でき、かつサイト管理者の事務作業を軽減する観点が必要と考える。 現行の求人サイト「高知求人ネット」では、求人企業や求職者にアカウント発行やパスワード再発行をフォームから申請できるようになっており、新求人サイトでも同等以上の機能が必要と考える。

番号	質問	回答
6	「webアクセシビリティ規格に準拠したチェックが可能であること。」とあるが、外部サービスを利用したチェックでもよいか。それともCMS内でのチェックが必須か。	CMS内でのチェックは必須ではなく、外部サービスを利用したチェックで基本的な要件はクリアしている。 なお、コンテンツ制作時にチェックできる機能があれば、業務効率化の観点から評価の対象になり得る。
7	新求人サイトにおいて「企業・団体や求職者が利用する入力フォームでは、系統的に不適切な入力を最小限に抑えること。」とあるが、系統的に不適切な入力とは具体的にどのようなものを想定しているか。	半角数字の項目に文字が入力されている、文字数制限を超えて入力されている、必須項目が入力されていない、など基本的なデータ形式チェックを想定している。
8	新サイト（移住就業ポータルサイト）と新求人サイト（無料職業紹介求人サイト）については、デザインの異なる2サイトを1つのCMSの基盤上で管理するということでよいか。	2つのサイトを一つのCMS基盤上で管理するか、それとも複数のCMS基盤上で管理するのかの構築手法については受託者の提案によるものであり、どちらであっても差し支えない。コストや運用面などを勘案したうえで、総合的に優れていると考えられる構築手法で提案していただきたい。 また、サイトのデザインについては、新求人サイトは就職情報のみを求める方に対して設ける入口であるということ踏まえ、少なくともトップページは新サイトと一定異なるデザインが必要と考えている。
9	審査員の構成を教えてください。（どのような仕事をされている方が審査をされるのか）	適正な審査を行うため、審査員に関することは審査会が終了するまでは非公開である。
10	企画提案書作成要領のP3 （1）基本機能の D：検索結果のページとは、具体的に何を記載すればよいか。	検索結果のページは、一般的には、キーワードや指定項目に合致する情報をもとに、サムネイル画像とテキスト部分を表示することになると思われる。 なお、検索結果のページ内に、例えば「サイト訪問者のニーズに応じた情報を自動的に表示する」ことで、潜在層から顕在層へと押し上げる、あるいはサイト訪問者の移住確度を上げる、といったことを実現するような機能や仕組みが実装されているようであれば評価の対象となり得るので、その内容を提案書に記載していただきたい。
11	参加申込に係る提出書類が電子メールでも可となっているが、押印書類はカラスキャンしたものでよいか。	電子メール（電子データ）で提出される場合は、記名押印されたものをカラスキャンして送信していただきたい。 なお、企画提案書を提出する際も、様式アの表紙に押印することとしているので、同様に取り扱いいただきたい。

番号	質問	回答
12	高知家で暮らし隊の会員への具体的なフォローはどのようなことを、どのような頻度で行われているのか。	<p>当センターの移住・交流コンシェルジュが、相談者（高知家で暮らし隊会員）が希望される高知暮らし（相談者の希望や生活を変えたい理由等）をお伺いし、ひとりひとりに寄り添いながらフォローを行っている。</p> <p>フォローの内容としては、相談者が求める情報提供だけでなく、理想を実現するための課題を話し合い、移住・交流コンシェルジュからの提案等を行っている。その過程の中で、移住に向けて支援が必要となれば、関係機関（新規就農センター等の仕事の専門機関や市町村）に円滑につないで、適宜必要なタイミングで相談者への支援を行うなど、関係機関と一体となったフォローを行っている。また、月1回のメールマガジンや、相談者のニーズに応じた情報提供（イベント情報の号外メール等）等を行っている。</p> <p>なお、相談者が「高知家で暮らし隊」に登録される場面としては、相談窓口への訪問時やイベント参加時など相談者と対面での相談機会を持った際に登録していただくほか、サイトの登録フォームからオンライン登録される場合があり、オンライン登録の場合は3営業日以内に相談者にお礼の架電を行いヒアリングを実施している。</p>
13	顧客管理システムでセンター相談窓口の業務の効率化が図られることを前提として、会員の情報を管理するデータベースであること、とあるが、現状の会員管理はどのように行われているか。また会員へのメール送信の開封率はどの程度か。	<p>現状の会員管理は、「高知家で暮らし隊」会員登録された方の相談履歴の情報を、独自開発のシステムに記録しており、相談者の氏名、住所、連絡先などの個人属性と、相談履歴などを記録している。</p> <p>また、会員へのメールマガジンの開封率は不明であるが、送信メールから現行の移住ポータルサイト高知家で暮らしへアクセスされる割合はおおむね2%前後である。</p>
14	サイト訪問者を増やすために、他部署のキャンペーンなどの積極的な連携も可能という認識でよいか。	<p>質問内容は、仕様書で定める新サイト構築後の運用提案（サイト管理者の運用マニュアル）の一部に含まれる場合があると考えられるが、今回の審査項目では、新サイトの機能や仕組みを評価することが中心であり、キャンペーン等は直接的な評価として取り扱われない。</p> <p>なお、サイト訪問者を増やすための新サイトの機能や仕組みとして、あくまで事例であるが、サイト訪問者の個人属性や行動履歴を新サイトのデータベースで管理し、それをもとにキャンペーン情報を届けて、再訪を促すといったことが考えられ、今回はこうしたシステム面の提案をいただきたいと考えている。</p>
15	今回の予算の中で、新サイトオープンにおける契約期間内での有料広告などは含まれているか。	含まれていない。